

平成20年第2回燕市議会定例会 一般質問

質 問 日		質 問 者	
6月13日(金)	午前	1	齋藤紀美江
	午後	2	中島義和
		3	本多了一
		4	中山真二
16日(月)	午前	5	埴 豊
		6	大原伊一
	午後	7	齋藤廣吉
		8	金子正子
		9	中島清一
17日(火)	午前	10	渡邊正明
		11	渡邊広宣
	午後	12	山崎雅男
		13	土田昇
		14	白倉賢一
18日(水)	午前	15	大岩勉
		16	長井由喜雄
	午後	17	阿部健二
		18	タナカ・キン

平成 20 年第 2 回 燕市議会定例会一般質問表

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
1	齋藤紀美江	<p>1. こどもの放課後の居場所について</p> <p>(1) こどもの放課後の居場所について 「なかまの会」「児童クラブ」「児童館」との連携についての考え方。地域間格差をどうするのか？児童クラブに入れない子どもたちの居場所をどうするのか？</p> <p>(2) 障害児の居場所の確保について 養護学校へ通う子どもたちの居場所について。市内の学校に通っている子どもたちの居場所について。</p> <p>2. 学校飼育動物に獣医の指導が必要ではないか</p> <p>(1) 燕市内小学校では学校内で動物飼育をしている。その目的は命というものを学ぶためと思っている。その目的を達成するためにはそれには飼っている動物の飼育環境や飼育のありかたが適切かどうか専門家の指導をうける必要があるのではないか。</p> <p>3. 県立吉田病院の存続への対応について</p> <p>(1) 2007 年度県立病院の赤字が 27 億円と大きな見出しで報道されていた。累積で 429 億円で過去最高、患者減が止まらず、とのこと。原因としてはどのように考えているのか。存続への要望をどのように県に申し込んでいるのか？</p>	<p>市長 五十嵐副市長 教育長 健康福祉部長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長 金子副市長 健康福祉部長</p>
2	中島義和	<p>1. 学校給食について</p> <p>(1) 燕市の米飯給食状況については、燕地区 週 4 日、吉田地区 週 3.6 日、分水地区 週 3 日となっているのを分水地区週 3.5 日にとの話であったが、その後の経過を伺う。</p> <p>(2) 19 年度から 20 年度諸般の情勢から、食品の値上がりが発生しており県内 20 市中 11 市が、値上げと報道されているが燕市の現状はどうか。</p> <p>(3) 現在燕市では燕地区委託方式、吉田・分水はセンター方式で給食が供給されているが、行革大綱のなかでは、民間委託推進も重点項目になっているが今後どのような取り組みのなかで、結論をみいだすのか伺う。</p> <p>(4) 県内小中学校のなかで、三条市全児童週 5 回完全米飯給食であるが、当市も地産、地消推進も含めて三条市の取り組みをどのように評価しているか伺う。</p>	<p>市長 教育次長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
2	中 島 義 和	<p>2. 学校2学期制について</p> <p>(1) 合併前の2005年、吉田町議会で議論に議論を重ね、学校2学期制に取り組み現在にいたっている。教育行政面で地区により学期末の違いが発生しているがいつまでこんな状況が継続していくのか。2学期制への取り組みは学校長の裁量とのことであるがどんな状況になっているか伺う。</p> <p>3. ビジョンよしだについて</p> <p>(1) 平成18年3月20日合併で(財)吉田スポーツ振興事業団に名称変更し、22年度までの5年間指定管理者の指定をうける。19年度より委託料、補助金1千390万円ほど減額になったが、この金額で今迄の施設利用者のサービスを維持していけるのか問う。</p> <p>(2) 合併前の説明では今後予想される修繕関係費用、機械設備1億700万円、建物関係1億800万円とのことだったがこれまでの対応を問う。</p> <p>(3) 施設管理費軽減目的で、自家発電システムを採用したが使用燃料の予期せぬ高騰によりガス燃料に転換されたが、発電設備は現在どうなっているか問う。</p> <p>(4) 年間17万5000人有余の施設利用者のなかから、マシンジム、風呂場の混雑について苦情が寄せられている。この事に関してどう改善していけるか。</p> <p>4. 米生産調整について</p> <p>(1) オーストラリアの2年連続の大干ばつに始まり、ミャンマーのサイクロン被害、中国四川省の地震による被害拡大の一途である。米消費国の東南アジア各地で主食の米が末端まで行き渡らず、米騒動がぼつ発している。現状を見聞して、年間400万トンも米を生産調整している日本農業の実態をどのように受け止めているか伺う。</p> <p>(2) JA越後さんとう(長岡市)コメ出荷量1万5千トン、その内約4千トン以上を加工米として販売し、コシヒカリの産地指定を含めると、田植えの時点で7割強の売り先が決まっている。酒米は朝日酒造、もち米は岩塚製菓とのこと。燕市も加工米の販路拡大に、JAとタッグを組んで取り組んではどうか、海外への輸出も含めて。</p>	<p>教育長</p> <p>市 長 金子副市長</p> <p>市 長 農林部長 教育次長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者	
2	中島義和	<p>(3)世界的な小麦価格高騰で、関連食品の価格アップが発生している。そんななかで群馬県の製粉業者と県内米販売業者との共同開発で、製めん用米粉を販売をと新聞報道された。米販売業者は〔めんへの利用で地元産米の消費拡大〕に貢献できればと語っている。日本の食料自給率アップからも、率先して学校給食等での利用が可能かどうか、関係者間で調査研究を行ってはいかがか。</p> <p>5. 農機具購入の助成を</p> <p>(1)新潟市、加茂市においては農機具の購入に対して各々独自の補助金、助成金制度が行われている。生産調整に取り組んでいるか、否かの縛りもあるようだが燕市農家も近年の米価下落で疲弊しきっている。21年度からでも、購入時の助成制度創設に取り組んでもらえないか。</p>	市 長 農林部長	
3	本多了一	<p>1. 農業政策・減反政策にどう対応するのか</p> <p>外国から米を輸入しながら農家に減反を押しつける事に対する農民の怒りは強いものがあるが、この問題での市長の見解を問う。</p> <p>減反しなければ米価が下がるという政府の宣伝だが農林部長は農家を納得させるだけの理論をもっているか。</p> <p>バイオ米を実験的につくる農家があるが、市の位置づけと助成はどうなるのか。</p> <p>国に対する要望だが、次の四点について市長の見解を伺う。</p> <p>イ．安心して農業を続けられるよう、価格補償・所得補償を充実させる。</p> <p>ロ．家族経営を柱に大規模経営と農業を続けたい人、全てを応援する。</p> <p>ハ．自国民の食料を最優先するのは当然。食料主権を保障する貿易ルールをつくる事を求める。</p> <p>二．消費者と農業者が力を合わせ、食の安全と地域農業の再生をはかる。</p> <p>2. 介護保険施設の職員の労働条件の実態をつかんでいるか</p> <p>介護保険施設に働く人たちの賃金、労働条件の実態を調べた事があるか。市役所職員の30代・40代の同年代の介護保険施設職員の賃金の比較はわかるか。</p>	市 長 農林部長 生産振興課長	市 長 健康福祉部長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
3	本 多 了 一	<p>3 . 不要の入れ歯の回収ボックスの設置を求む 不要な入れ歯の回収で貧困に苦しむ世界の子どもを救うために市役所に回収ボックスを設置すること。</p> <p>4 . 75才以上の人たちへの人間ドックの助成廃止の問題と74才までの人間ドック申込手続きなどの変更の問題点について 75才以上の人の人間ドックは必要ないと考えるのか。広域連合に助成を実施するよう強く要求すべきでないか。また、74才までの人間ドック受診の申込手続きを変更し、検査成績の報告を求めるのはなぜか。</p>	<p>市 長 福祉課長</p> <p>市 長 市民生活部長 保険年金課長</p>
4	中 山 眞 二	<p>1 . 新庁舎建設計画について 建設計画では当初約41億円であったが、用地費造成費等を除くと、残りは約32～34億円と考えられる。諸物価高騰、特に鉄骨等が倍となる今、アクセス道路を含んだ庁舎建設の見通しを問う。また、建設費が仮に増えた場合、他の新市建設計画全体にどのような影響を与えるのか、その見通しを問う。</p> <p>2 . 指定管理者制度について 「公の施設」の管理運営を民間事業者の団体にまかせることによって、市民サービスの向上や経費の節約を図る制度ではあるが、税金で作られた「公の施設」が私物化されるという危惧がある。責任の所在、収益とサービス、人事、天下り先等の観点からチェック体制をどのようにしているのかを問う。</p> <p>3 . 都市整備について 総事業費約6億円の「さくら公園」は、用地買収と造成等で約半分が使われる。残りの3億円で公園の整備が行なわれていることになっているが、今工事中の分水可動堰が完成する約5年後には隣に広大な河川敷が生まれる。河川敷の性格上公園に近い施設ができると推察されるが、さくら公園の計画見直し、活用方法を問う。</p>	<p>市 長 企画調整部長 都市整備部長</p> <p>市 長 企画調整部長</p> <p>市 長 都市整備部長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
4	中山 眞 二	<p>4 . 観光モニュメントについて とかく市民に評判の悪いモニュメントだが、完成記念式や完成報告もない。また、せっかくつけた照明もついていない。まだ未完成なのかを問う。また、モニュメントに対する行政評価はどうなっているのか、将来もっと目立つ所に移設する考えはあるのかを問う。</p> <p>5 . 基本計画、住民会議について 市長の考えがどのように伝えられ、また、それがちゃんと反映されているのかを問う。</p>	市 長 商工観光部長 企画調整部長 総務部長 企画調整部長
5	埴 豊	<p>1 . 燕市の財政状況について (1) 国県の情勢は (2) 燃料、資源の価格高騰が地場産業に及ぼす影響と税収について (3) 1 9 年度末の財政見通しと、現在の情勢比較について</p> <p>2 . 少子化問題と幼保施設の適正配置と小学校区の見直しの進行状況について (1) 行革の視点からは？ (2) 保育レベル、教育レベルの視点からは？</p>	市 長 副市長 総務部長 企画調整部長 商工観光部長 市 長 副市長 教育長 教育次長 企画調整部長 教育委員会主幹
6	大原 伊 一	<p>1 . 本市における法令遵守体制整備について 合併して2年を経過したが、市政運営に問題点が見られる。市政運営の体制としてコンプライアンスに対する職員の意識改革が求められている。法令遵守の体制整備の必要があると思うが如何か？</p> <p>2 . 商店街の活性化について 市内各地区の商店街活性化に対する市長・副市長ならびに商工観光部長の活性化策をお聞きしたい。</p> <p>3 . 財政運営について 20 年度当初予算が成立後の今期定例会で約2億8千400万円の補正予算を組まれたが、行政改革大綱前期計画の財政目標としている財政調整基金10億円、経常収支比率85%以下は、達成可能なのか？</p>	市 長 副市長 総務部長 企画調整部長 市 長 副市長 商工観光部長 市 長 副市長 総務部長 企画調整部長 財政課長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
7	齋藤 廣吉	<p>1. 国民体育大会とNHK大河ドラマ天地人について</p> <p>第64回国民体育大会が来年本県において実施されます。この大会は全国各地から選手、役員合わせて3万人もの方々が参加されると聞いております。また、来年はNHKの大河ドラマ天地人の放映も決まり、ゆかりのある自治体は地域をあげてPRしております。聞くところによると、わが地域も関係があるかのような話も聞くところですが、もしそうならば、本県はもちろんわが燕市の産業、観光、コシヒカリを始めとする農産物等のPRをして大勢の方々からおいでいただき、わが燕市を知っていただく絶好の機会と考える。各部、課で具体的な施策を考えるべきと思うが、あったらお聞かせ願いたい。もしなかったら早急に考えるべきと思うが市長の所見を伺いたい。</p> <p>2. 公営住宅について</p> <p>平成18年度第3回定例会の一般質問で、公営住宅の問題で質問いたしました。その中で燕市全体の住宅戸数はほぼ満たされているという答弁でした。よく中身を聞くとその中で147戸は傷みがひどく入居出来ない住宅である。したがって今後は建替がベースになると思うが、そういう方向で検討し提案させていただきたいという答弁でしたが、検討した結果どうなったのか1年6ヶ月たちましたので答えをお聞かせください。</p>	<p>市 長</p> <p>都市整備部長 土木課長</p>
8	金子 正子	<p>1. 地域福祉の充実</p> <p>保育サービスの充実を求める要望書が吉田北保育園の保護者の方から提出されておりますが、市は今後どのように取り組まれていかれるのか。</p> <p>保健、医療、福祉等全ての生活に関連する分野との連携を図り、情報の提供、相談体制等のシステムを共有化し、一貫したサービスが受けられるシステムづくりや広域医療体制や二次医療体制の充実はどのように推進されていかれるのか。</p> <p>保健、福祉、医療のサービスを含めた分かりやすい情報をいつでも活用するために「燕市サービスガイド」等の情報誌を作成されてはどうか。</p>	<p>市 長</p> <p>健康福祉部長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
8	金子正子	<p>市長は市民の声をお聞きするための地域懇談会の開催や公共施設等での「目安箱」を各地区1ヶ所に設置してはどうか。</p> <p>2. 子ども達の食等の安全安心 燕地区等地域の児童生徒等の学校給食が調理等業務を民間に全面委託されておりますが、徹底した安全安心な食の提供をするためのチェック体制と当事者である子どもや教師、保護者といった人々の評価を反映させるシステム作りがなされているのか。</p> <p>将来の学校給食業務の在り方として、20年度までに内部で検討すると明記されておりますが、どのような点を重視し、判断の基準とされていられるのか。(学校給食は教育目的の実現を期するうえから食育、選食、食戦を) 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」が文科省から指針が示されましたが、燕市としてアレルギー疾患のある子どもたちを学校などで、どのように支えていられるのか。</p> <p>3. 市民のための行政改革 新庁舎建設後の吉田庁舎を活用して、個人学習、地域福祉の拠点としての機能を含めた「燕市中央図書館」「総合福祉センター」等を設置されてはどうか。</p> <p>市民サービス向上のための職員の意識改革と事務事業の見直しとしての行政評価システムの有効活用や職員提案制度の充実はどのように図っていられるのか。</p> <p>自主財源の確保として事務用封筒やごみ袋等への広告掲載の導入はどのように考えておられるのか。</p> <p>市の部長職、課長職で定年を迎えて次期職場で働く天下りをなくしてほしいとの市民の声がありますが、市長はどのように考えておられるのか。</p>	<p>教育長 教育次長 学校教育課長</p> <p>市 長 企画調整部長</p>

発言 の 順序	質問する議 員	質 問 内 容	答弁を求める 者
9	中 島 清 一	<p>(3) 廃食用油を精製して再生燃料BDFとして公用車に使用しているが、今日段階における問題点と課題は。市民の協力により順調に推移しているが、新潟市での実施状況をみると問題点や課題が指摘されている。</p> <p>冬期間は気温の低下で固まりやすく、車の燃料フィルターが目詰まりした。</p> <p>回収拠点が市内に点在しているため収集委託業者の運搬コストが上昇した。</p> <p>生産コストは1リットル122円とのことだが、軽油の市価と比較した場合のコストは。</p> <p>上記3点について当市の状況は。</p> <p>4. 市職員の出退勤管理について</p> <p>経費削減のため実施したものと推察するが4月の1ヶ月間、タイムカードによる出退勤管理をやめ、5月からまた再開したとのことであるが以下の3点について伺う。</p> <p>タイムカード廃止による費用削減効果をどれくらい見込んだのか。</p> <p>中止した4月の1ヶ月間の出退勤管理はどのように行ったのか。</p> <p>今後における望ましい出退勤管理システムの導入についてはどのように考えているか。</p> <p>5. 教育問題について</p> <p>(1) 小中学校の耐震化計画について</p> <p>中国の四川省大地震では校舎が倒壊し、多数の児童・生徒が犠牲になり大惨事となった。こうしたことから政府は国庫補助率の引き上げや関連予算の増額により耐震化事業を加速させたいとしている。市内における小中学校の耐震化をどのように進めるのか。</p> <p>(2) 携帯電話の小中学生の使用制限について</p> <p>政府の教育再生懇談会では子どもを取り巻く有害情報対策として小中学生には極力、携帯電話を持たせないようにし、持たせる場合は</p> <p>機能を通話と居場所確認に限定する。</p> <p>有害サイトの閲覧を制限するフィルタリング利用を義務付ける。</p> <p>としているが、携帯電話に絡む犯罪が多発している現状を踏まえると、こうした規制も必要なのかとも思えるが、教育長の考えは。</p>	<p>総務部長</p> <p>教育長 教育次長</p>

発言 の 順序	質問する議 員	質 問 内 容	答弁を求める 者
10	渡 邊 正 明	<p>1. 環境対策について</p> <p>(1) さらなるごみ減量化のために、包装ビニール袋、プラごみなどを資源ごみとして回収できないか。</p> <p>(2) 資源ごみとして回収している古紙・金属ごみなど相場は上昇している。当局として収入増を図るためどのような努力をされているか。</p> <p>(3) 捨てられている携帯電話、電子部品、入れ歯などに多く使われ、金・白金・インジウムなどの希少価値の高い物質を含んでいる。別に回収する考えはないか。</p> <p>(4) 犬をペットとして家族同様に可愛がる家が増えている。ペット(犬)と一緒に散歩や遊びに行っても公園はペットは入園拒否であり、ペットを遊ばせる場所がないと嘆く人の声を耳にする。何ヶ所かの公園をペットを遊ばせられる様にできないか。</p> <p>(5) 健康のため、ウォーキングをしている人が多くいる。市内には立派な歩道がある。その歩道に、スタート地点0m、500m、1000m、1500mとマークをつけられないか。</p> <p>2. 長寿医療制度について</p> <p>(1) 保険料が上がる上がると宣伝されたが、本算定後の保険料を聞きたい。</p> <p>(2) 公的年金収入額 年間153万円以下の場合</p> <p>イ. 7割軽減該当 長寿医療制度と国保の対比</p> <p>ロ. 5割軽減該当 長寿医療制度と国保の対比</p> <p>ハ. 2割軽減該当 長寿医療制度と国保の対比</p> <p>ニ. 軽減該当なし 長寿医療制度と国保の対比</p> <p>(3) 医療費の自己負担割合</p> <p>3割負担になる現役並みの所得者は全体の何%になるのか。</p>	<p>市 長 市民生活部長 都市整備部長</p> <p>市民生活部長</p>
11	渡 邊 広 宣	<p>1. 新庁舎建設にあたって</p> <p>出先機関(支所の在り方)の統廃合、それに伴う職員配置。今後のサービス体制を含めて10年、20年先を見越した規模で設計・計画を進めるべきと考えるが市長(関係部長)の所見を。また、今後の具体的進め方について伺う。(新庁舎建設検討委員会等設置するのであれば、その具体的考え方について)</p>	<p>市 長 企画調整部長</p>

発言 の 順序	質問する議 員	質 問 内 容	答弁を求める 者
1 1	渡 邊 広 宣	<p>2 . 2 0 年度（継続事業含む）事業実施にあたっては再度精査を最近の物価高騰を受け、原材料も設計当初から比べると相当値上がりを見ている。当初予算、設計を事業実施前に精査すべきと思うが市長の考えを伺う。（華美、贅沢、無駄はないかを再検討すべき）</p> <p>3 . 合併2年経ってあらためて合併の意義の検証を複雑化・多様化する住民ニーズに対応する職員の資質向上、専門・高度化、広域化する行政への対応などをうたい合併して2年経った。しかし、本来の合併効果をあらわすリストラ（無駄を省くことを含め）などは進められていない。市長はこの合併をどう評価しているか伺う。（職員の賃金の見直し、能力主義の導入などについて）</p> <p>4 . 職員教育、市民対応について 合併後、行政と住民の距離が広がったとの意見を耳にする。基本的に行政職員は住民と直接ふれ、その声を行政に生かすべきだが、日常生活における職員の関わりを伺う。また、住民に対して高飛車に接する、対応に誠意が見られない職員を見かけるが、職員教育の在り方について再度伺う。</p>	<p>市 長 教育長 企画調整部長 都市整備部長</p> <p>市 長</p> <p>市 長 総務部長</p>
1 2	山 崎 雅 男	<p>1 . 燕市総合福祉センターたのうら燕について 宅地面積 8,818.01 m²。建物は鉄筋コンクリート3階建合計1,396.64 m²、昭和56年4月新築。開館15年目を目前に平成7年11月閉館。現在ゴーストタウンの廃墟化した建物の様で附属建物は一部破損状態、周りは雑草がのび荒れ放題で環境面でも決して良くない。景観も悪く間瀬地域住民に長期に渡り迷惑が掛かっているものと思う。次の点について伺う。</p> <p>(1) 開館から閉館、並びに閉館後のたのうら燕に対して今日までの経緯を詳しく伺う。</p> <p>(2) 自然、人的災害が起きたら市として取り返しがつかない。今後の具体的な対応策を伺う。</p> <p>(3) たのうら燕の維持管理費と管理体制はどうなのか。</p> <p>(4) 現在、たのうら燕の建物解体工事を行った場合の工事額はどの位なのか。土地建物の不動産鑑定評価はどうなのか。</p> <p>(5) 売却を予定している市有財産の地区別所在と面積、売却に向けての進捗状況はどうなのか。</p>	市 長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
1 4	白 倉 賢 一	<p>1 . 国道 116 号線の歩道と道路整備計画等の進捗状況について 本事業の事業主体である国土交通省北陸地方整備局新潟国道事務所が平成 1 2 年度に富永交差点前後から西太田交差点までの約 1,900 メートルが事業化されており、この間関係地権者及び沿線住民関係者の皆さんの協力で全線の用地測量が完了したが、しかし、この事業の事業化から約 8 年位になったが、いまだ完成していない。早期完了を望む。</p> <p>2 . 自然災害に強い安心安全な町づくりについて 近年、地球温暖化の影響とも言われております自然災害が各国、各地に発生している。なかでも燕市で平成 1 6 年 7 月 1 3 日の水害に続いて、同年 1 0 月 2 3 日には中越地方に甚大な被害を出した中越地震、近年の自然災害の発生は過去に類を見ないはやさとその規模の大きさは異常だと思う。我が燕市も平成 1 6 年 8 月の集中豪雨による浸水騒ぎはまだ記憶に新しいところであります。 そこで、大雨が降ると決まって生活排水が増水浸水騒ぎになるが、これらによって被害住民が今後とも安心、安全な日常生活が送れるよう抜本的な安全対策が必要だ。このことについて先の私の一般質問に対するの答弁結果について、現在どのような状況になっているか伺う。</p> <p>3 . 市職員の天下り人事について 市職員の天下り人事についてであります。現在市職員の定年制は満 6 0 歳であります。従って 6 0 歳前に希望退職した者が退職後引き続いて再雇用されるケースのことを職員の天下り人事と称しているものであります。 今現下の社会経済情勢の中で、中高年者の天下り、再雇用の問題が国家公務員でも大問題となっております。今や世の中の方向が天下り人事への弊害を問題視する中で、我が燕市も現在公然と実施されている。この経済不況の中で、若者の就職浪人が急増していることは市長も承知のとおりであります。今後は若者への雇用拡大の道を開く意味からも、また、若者の定住対策の上からも、もっと若者に雇用の機会を与えるべきだと思うが、市長のお考えを伺う。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長 都市整備部長</p> <p>市 長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
14	白 倉 賢 一	<p>4. 女性の幹部職員の登用について</p> <p>(1) 男女雇用機会均等法について、これからの職員は、高齢化社会の対応などますます行政需要が拡大していく中で地域社会の活性化を図っていくためには、これまでのような男性中心のものの見方や考え方ではいろいろと不都合な部分が出てくる。このような状況の中で、女性職員の果たす役割がより重要になってくると考えているが、従来のように庶務的業務に限らず、いろんな行政分野へ女性職員を配置し、組織の要である管理職へ登用して、女性職員の地位向上と人材育成に一層努力するとともに、個々人の資質や適正、仕事に取り組む意欲等を総合的に判断し、積極的に管理職への登用を考える時期にきているのではないか。そこで、行政長である市長の所見について伺う。</p>	市 長
15	大 岩 勉	<p>1. 燕市の産業経済動向について</p> <p>(1) 地場産業は低調で厳しさを増しているが、現状をどのように受けとめているか。</p> <p>(2) 素材価格の上昇などから、設備投資意欲に慎重感が広がっているのではないか。</p> <p>(3) 地域職業相談室を有効に活用できるための事業推進を。</p> <p>2. 「二十一世紀生活圏」構想の取り組みについて</p> <p>(1) 大都市への人口流出を食い止める為にも積極的に実施したらどうか。</p> <p>(2) 公営住宅整備は地域の特性を考えての取り組みを。</p> <p>3. 教育振興対策について</p> <p>(1) 授業時間数の増加などに対応するための教職員増員について</p> <p>(2) 教員評価制度の進ちょく状況と制度の課題は。</p> <p>(3) 小中学校の携帯電話の使用に有害情報対策を考えて一定の制限を設ける事が必要でないか。</p>	<p>市 長 総務部長 企画調整部長 商工観光部長</p> <p>市 長 総務部長 都市整備部長 企画調整部長 商工観光部長</p> <p>市 長 教育長 教育次長 教育委員会主幹</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
16	長井由喜雄	<p>1、子育て支援 医療費助成の年齢を段階的に拡大することについて 近年の社会・経済状況からは一般家庭の実質所得も減り続けている。助成年齢拡大は、この間継続的に求めてきたことだが、子育て支援は平等であるべきであり、少子化対策として、子育て世帯の中でも希望の強い医療費助成年齢を拡大していくことは行政の施策としても理にかなったものだ。段階的な助成年齢拡大を求めるが考えはいかがか。</p> <p>子どものインフルエンザ予防接種に一定の補助制度を設けること 近年鳥インフルエンザの脅威が伝えられているところだが、インフルエンザは集団感染と、時に脳炎などの重篤な状態となることもある病気で、子どもたちの感染は集団生活の場で広がってもいくことになる。中学生まで燕市としてもインフルエンザ予防接種を受けた子どもに対して1,000円を補助する制度を求めたい。</p> <p>父子家庭に子育て支援手当を 父子家庭の実態把握はされているか。父子家庭は独自の手当や補助制度がないが、現在の雇用環境からすれば母子家庭同様に生活は厳しいものがあるのではないか。父子家庭は母子家庭と違って生活が保障されているという前提は成り立たず、仕事と家庭養育に対する全責任が父親に集中している。燕市として独自に月額5千円の子育て支援手当を児童年齢である18才まで支給することを提起し求める。</p> <p>2、保育園、幼稚園、児童クラブ等について 保育園の最低基準遵守を 今年度、最低基準に照らして、定員をオーバーしているクラスはあるか。また、複数配置をしている場合でもひとクラスに詰め込み保育となっているところはないか。国が定める「最低基準」は、現在国が公的保育制度の後退を進めようとする中で、まさに「絶対守るべき最低の基準」となっている。燕市としても最低基準を厳守することが大事だ。</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
16	長井由喜雄	<p>保育園、幼稚園の耐震補強について</p> <p>保育園、幼稚園の耐震問題では深刻な状況があるのではないかと。保育園では長所保育園を除き、燕地区4/10園、吉田地区7/9園、分水地区3/4園が耐震に問題があるとされる昭和56年以前の建築で、耐震診断が急がれる。また、公立幼稚園4園も同様である。さらにこれらの園はすべてが災害時の避難施設に指定されており、地震災害の時には利用不可、または二次災害の危険を伴うことになる。計画的な耐震診断と耐震補強計画を早急につけていく必要があるのではないかと。</p> <p>児童クラブの施設・運営について</p> <p>児童クラブでは利用者数は年々増加している。資料によれば18年318人(事務報告)、19年442人、20年度当初は487人となっており、どの施設も飽和状態となっている。特に1,2年生などの低学年利用が増加し、施設の増築や指導員の確保充実も課題となっている。小中川児童館建設もすすめられるところであるが、児童クラブ機能と児童館機能併設のところでは併設の良さも生かしながらもスペース的にわけて保育・指導していくことが必要で、この点からも増築と指導員増員が求められるし、研修の充実は欠かせない。市の考えと方向性はいかがか。</p> <p>3、臨時職員の問題</p> <p>全臨時・パート・嘱託職員に交通費支給を</p> <p>燕市の臨時職員は現在469人、児童クラブなどの嘱託職員を含めると504人が非常勤職員だ。この4月から片道10kmを超える臨時職員については一日につき200円の交通費を支給するようになったが、交通費支給は全非常勤職員が対象であるべきで、職員総数1,202名中42%をしめるこれら非常勤職員に、当然の手当である交通費を支給しないのは言語道断ではないか。当局が昨年5月に作成した「臨時・非常勤職員への通勤手当試算表」をもとに、現在の非常勤職員を距離区分の構成割合に当てはめて試算すると支給想定年額は1,390万円と見込まれる。現在市では保育園で働く臨時職員に施設移動を命じたり、児童クラブ・なかまの会の会議などでは当然のこと自家用車での移動を前提としており、交通費支給をゼロとしている現在行政としての身勝手さは目に余る状況だ。早急に正規職員を対象とした支給基準を当てはめて、全非常勤職員に対し交通費の支給を開始すべきではないか。</p>	市長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
16	長井由喜雄	<p>てまりの湯の臨時職員について</p> <p>てまりの湯では改修工事に伴う閉鎖期間一部の臨時職員を実質解雇するとしている。てまりの湯はその運営はもちろん、簡易補修を含むメンテナンスを全て臨時職員に委ねている状況の中で、あまりにも人間味に欠けるのではないか。燕市全体の臨時職員など非常勤職員への市の姿勢は「都合のいい労働力」としか見ていないところがあるのではないか。本人の意思を尊重しつつ継続的な臨時雇用の場を提供することを求める。</p> <p>4、学校の問題</p> <p>就学援助の問題について</p> <p>枠配分方式の中で就学援助の認定基準が引き下げられたが、その実質的影響はどうか。昨年の認定基準に戻すべきだ。</p> <p>市は20年度予算を枠配分とする中で、県内でも誇れる基準となっていた就学援助の準用保護基準を生活保護基準の1.5倍から平均的な1.3倍に引き下げた。具体的に今年度これによる影響はどのように出ているか。校外活動費も実費支給に戻すことを求める。</p> <p>学習指導補助員、介助員の時間数の問題について</p> <p>学習指導補助員と介助員の時間数が30分から1時間減らされたが、その影響と学校からの要望はどうか。時間数はともに元に戻すべきだ。臨時職員であるこれらの方々は、交通費も支給されず、夏・冬の長期休業中は無給である中で、年間の労働時間が減って収入が大きく落ち込むことになった。これではやっていられないとして昨年度末で辞めた方もいる。人間使い捨ての姿勢を正し、正規職員化や、やむなく臨時雇用の場合でも血の通った雇用条件とするべきではないか。</p> <p>学校図書館図書について</p> <p>文科省児童生徒課が「学校図書館図書関係予算措置状況調べ」を公表したが、燕市は基準財政需要額比では59%と低くなっている。小学校では図書基準未達成が5/15、中学校では3/5となっただけだ。その理由を「財政事情」としているが、財政事情の詳細は何なのか。国は交付税に含まれる学校図書費のほかに「学校図書館図書整備5カ年計画」に基づき19年度から23年度まで毎年度200億円、総額1,000億円を措置しているが、図書基準未達成の中で他への流用は避け、まずは図書基準達成のために予算措置するべきではないか。</p>	市長 教育長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
17	阿部健二	<p>1. 新庁舎建設計画について 地場産業のさらなる冷え込みの中、新庁舎建設計画が、さも悠然と進められることに市民感情がどのように揺らいでいるか、市長はじめ市の職員はご存知であろうか。 「燕市新庁舎建設事業計画外部検討委員会」という耳慣れない委員会の名前が聞こえてきたが、その存在の有無を問う。 燕市新庁舎建設市民検討委員会の新庁舎建設事業計画への今後のかかわり方についてを問う。</p> <p>2. 地場産業の振興について 地場産業振興の具体策を問う。</p> <p>3. 市民の、市民による、市民のための市政について 2年経過した小林市政をかえりみて、市長選でうたわれた「市民の、市民による、市民のための市政を」が、どの部分で、どのように活かされてきたか、それへの自己評価を問う。</p>	市長 総務部長 企画調整部長 商工観光部長
18	タナカ・キン	<p>1. 観光モニユメントの問題について 設置目的が「燕市の玄関口としてインパクトを与え、それを目にして燕市の魅力・観光をPRできるもの」と、うたわれながら、観光客にはまったく目に入らない場所に建っています。そもそも、この税金のムダづかいのシンボルを発案したのは誰なのか？計画にあたって、誰が、どんな調査をし決定にいたったのか？ まちづくり交付金事業として、県や国に提出された書類では、設置場所が燕三条駅と三条燕インターの中間の位置となっており、現在、建っている場所と違っている。「観光大型シンボル看板」とうたっているように普通の看板ではない。では、当初の計画を議会に説明しなかったのは何故なのか？誰の責任なのか？ 信じられないことだが、県や国に対して、事業名や設置場所の変更手続きがされていなかった。このことで国や県も困っていて、交付金が来ない可能性もある。もし、その様な事態になった場合、どうするつもりなのか？誰がどんな責任をとるのか？</p>	市長 都市計画課長 財政課長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
18	タナカ・キン	<p>昨年12月に燕市観光モニュメント設置工事における議会対応の不備を理由に関係者6人が懲戒処分となった。それ以後、あきらかになった事実、議会対応の不備は、より以上だと思うが、どうケジメをとるおつもりなのか？</p> <p>この業者は、照明工事費の見積書でランプなどの備品に対し、本体工事費を上乗せして事実を認めた。で、あれば、この上乗せされていた40万円程は当然安くなると思うのだが・・・。</p> <p>当初の金額1,197万円が、そのまま業者に支払われた。この時、4月18日の支払い日が5月28日に延期されている。なぜ延期されたのか？業者とどんな話し合いがされたのか？</p> <p>2. 行政改革について</p> <p>燕市夏まつりのポスター選考について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選考にあたって、モニュメントのデザインコンペ同様、デザイン知識のない人たちで選考されている。燕市がモノづくりのまちと言うのなら、こういうことで果たしていいものか？ <p>新設される文化会館内の展示ホールについて。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示ホール使用は有料なのか無料なのか？ <p>タイムカード廃止について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月からなぜ廃止になったのか？また、5月から復活したのはなぜか？ <p>人事に対しての考え方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定年まで1年というのに、今まで仕事をしたことのない部署の部長というのは、おかしいと思うのだが、市長の考えるメリットは？ <p>備品購入について。</p>	<p>市 長 総務課長 財政課長 商工観光課長 生涯学習課長</p>